

2026年度 第1回マッチングワークショップ（MWS）実施報告

本年度最初のMWSは、好天に恵まれた4月26日（日）に、午前10:00から開催されました。参加してくれたのは、13名の高校生です。昨年度から続けて参加してくれた高校3年生もいました。

例年通りに、ビブスを着用して、ニックネームを記した名札を付けました。今回は4~5名で、3つのグループに分かれて着席しています。開始時刻まで、大学生スタッフや評価担当の教員、そして、グループメンバーと談笑して過ごします。

オープニングでは、全体の進行担当（ファシリテータ）から、MWSのコンセプトをはじめとする簡単な説明があります。「入学試験ではない」というところがひとつのポイントで、「湘南工科大学のアクティブラーニングとの相性を確認してほしい」と伝えました。そして、教室全体とグループを「温める」べく、アイスブレイクを15分ほど行いました。アイスブレイクの定番といえば、「拍手回し」ですね。今回も盛り上がりました。

さて、グループが温まってきたところで、最初のグループワークです。今回の事前課題は、カーボンニュートラルに関するものでした。各自2分で、まずは、自分の考えをプレゼンします。2分ジャストでプレゼンをまとめる人もいれば、少々時間が余る人もいましたが、そこはグループみんなの協力で、質問などをして時間を有効活用しました。全員のプレゼンが終わったところで、個別質問を寄せあって、いよいよ全員の意見をまとめていきます。皆さんがグループワークに積極的であることがよく伝わってきました。

休憩をはさんで、後半はグループを組み替えて、前半のグループワークの内容を持ち寄ります。基本的には、前半のグループメンバーと完全に分かれるように組み替えます。今回は、参加者数とグループ数の関係で、前半のグループで一緒だった人もいる組み替えとなりました。

後半のグループでも各自2分間のプレゼンをします。ただ、前半のグループが同じ人がいると、似た内容のプレゼンを繰り返すこととなります。そこで、そのような場合は、2人で4分という形で協同型のプレゼンをしてもらいました。アドリブ的にこの形を取ったのですが、実に上手に対応してくれたのが印象的でした。また、グループワークのまとめり具合も良好で、少し時間に余裕が生まれました。折角ですので、進行担当から「自然災害」を絡めたお題＝問いかけを追加しました。ふだんの授業と同じ展開です。好意的などよめきとともに、時間の許す限りグループワークを展開しながら、みんなで楽しんでいる様子が見て取れました。

クロージングでは、ふり返しシートを仕上げた後に、アンケートに回答してもらいます。いろいろな人の意見、考えを知ることができたり、思っていた以上にコミュニケーションをすることができたりと、このMWSを通じて、本学のアクティブラーニングとの相性の良さを確認してもらえたようです。

次回のMWSは、5月31日（日）です。皆さんの参加をお待ちしています。